

## ○上越教育大学名誉教授称号授与に関する申合せ

(平成16年4月1日教育研究評議会)

最終改正 令和3年2月3日

上越教育大学名誉教授称号授与規則(平成16年規則第15号。以下「授与規則」という。)の運用については、この申合せによるものとする。

(教育上の功績)

1 授与規則第3条第2号に規定する「教育上の功績が特に顕著であった者」とは、国立大学法人上越教育大学(以下「本法人」という。)の教授として13年以上(授与規則第4条の勤務年数の通算を含む。)勤務し、かつ、定年により退職した者で、次の各号の一に該当するものをいう。

(1) 附属図書館長を通算2年以上兼務し、功績が特に顕著であると認められる者

(2) 教育研究評議会の委員を通算4年以上兼務し、上越教育大学の運営に関し功績が特に顕著であると認められる者

(3) 教育者としての功績(学部学生及び大学院学生の指導の実績を含む。)が特に顕著であると認められる者

(学術上の功績)

2 授与規則第3条第2号に規定する「学術上の功績が特に顕著であった者」とは、次の各号の一に該当するものをいう。

(1) ノーベル賞受賞者

(2) 文化勲章受章者

(3) 文化功労者

(4) 日本学士院賞受賞者

(5) 紫綬褒章受章者

(6) その他前各号に準ずる者

(勤務年数)

3 授与規則第3条及び第4条に規定する勤務年数の算出に当たり、本法人の教授、准教授又は講師として在職した期間に、休職の期間がある場合には、次の各号に掲げる休職事由に応じて、当該各号に掲げる期間を当該職種における勤務年数に算入する。

(1) 職務に起因する負傷又は疾病による休職の期間及び国立大学法人上越教育大学職員就業規則(平成16年規則第10号)第13条第1項第3号又は第4号に定める事由による休職の期間 その全期間

(2) 前号に規定する休職以外の休職の期間 その2分の1の期間

4 授与規則第3条及び第4条に規定する勤務年数の計算は、次の各号により取り扱うものとする。

(1) 勤務年数の計算は月を単位として行うものとする。

(2) 同一月内に異なる勤務期間(休職の期間を含む。)がある場合には、当該月を本人の有利となる勤務月数とする。

(3) 通算後の勤務年数(通算がない場合を含む。)に1月未満の端数がある場合には、

その端数を1月に切り上げるものとする。

(候補者の届出)

5 各学系の学系長は、授与規則第3条第1号又は第2号に該当する資格を有する候補者がある場合には、当該者の退職等後、速やかに次の各号に掲げる書類を添えて学長に届け出るものとする。

(1) 名誉教授候補者届出書(別記第1号様式)

(2) 功績調書(別記第2号様式)

(3) 著書・論文一覧(別記第3号様式)

#### 附 記

1 この申合せは、平成16年4月1日から実施する。

2 この申合せ第1項の適用について、当分の間、次のとおり取り扱うものとする。

(1) 第1号の附属図書館長には、上越教育大学附属図書館長を含む。

(2) 第2号の教育研究評議会の委員には、上越教育大学評議員及び運営評議会の委員を含むものとする。

3 この申合せ第3項の適用に際し、上越教育大学の教授、助教授又は講師として在職した期間に、休職の期間がある場合には、次の各号に掲げる休職事由に応じて、当該各号に掲げる期間を当該職種における勤務年数に算入する。

(1) 公務上の負傷又は疾病による休職の期間及び人事院規則11-4(職員の身分保障)

第3条第1項又は第2項に定める事由による休職の期間 その全期間

(2) 前号に規定する休職以外の休職の期間 その2分の1の期間

#### 附 記(平成19年3月13日)

1 この申合せは、平成19年4月1日から実施する。

2 この申合せの施行前における助教授としての在職は、准教授としての在職とみなす。

#### 附 記(平成20年3月21日)

この申合せは、平成20年4月1日から実施する。

#### 附 記(令和3年2月3日)

この申合せは、令和3年4月1日から実施する。

**別記第1号様式**（第5項関係）

名 誉 教 授 候 補 者 届 出 書

年 月 日

上越教育大学長 殿

学系長

下記の者は、上越教育大学名誉教授称号授与規則第3条第 号に規定する名誉教授の称号を受ける資格を有するものと考え、名誉教授候補者として届出いたします。

記

（候補者氏名） 元職名  
氏 名

別記第2号様式（第5項関係）

功 績 調 書

元職名

氏 名

略 歴	
功 績 の 概 要	

- (注) 1 略歴欄には、各略歴及びその職種、部局長等の要職を年代順に記載すること。  
2 功績の概要欄には、教育上又は学術上の功績並びに学会及び社会における活動内容を記載すること。

別記第3号様式（第5項関係）

著 書 ・ 論 文 一 覧

元職名

氏 名

著書，学術論文等の名称	発 行 所	発 行 年 月	備 考
(著 書)		年 月	
(論 文)		年 月	

